

## デジタル技術の活用に関するアンケート調査

## 企業名について

貴社名をお聞かせください。

貴社名	
-----	--

## I DXの認識について

問1：貴社におけるDXの認識について、最も近い選択肢に一つを付けてください。

※本調査ではDX（デジタルトランスフォーメーション）とは、事業を取り巻く環境変化を踏まえ、「デジタル技術の活用」による「ビジネス変革」を進めることと定義しています。

<input type="checkbox"/> ① 知っている
<input type="checkbox"/> ② 聞いたことはあるが、詳しくはわからない
<input type="checkbox"/> ③ 聞いたことが無い

## II DXの取組状況について

問2-1：貴社では、デジタル技術の活用を含むビジネス変革の必要性を感じていますか。最も近い選択肢に一つを付けてください。

<input type="checkbox"/> ① 必要性を感じている
<input type="checkbox"/> ② 必要性を感じてない

問2-2：貴社では、デジタル技術の活用を含むビジネス変革の取組を行っていますか。最も近い選択肢に一つを付けてください。

<input type="checkbox"/> ① 既に取り組んでいる
<input type="checkbox"/> ② まだ取り組んでいない

問3-1：貴社ではDXの3段階において、どの段階に位置していると思いますか。次の選択肢のうち、最も近い選択肢の一つ☑を付けてください。

※DXの3段階は以下のとおりとします。

【第1段階】 デジタイゼーション

業務の一部をアナログからデジタルに変えること。

(例 紙文書から電子媒体に変更、ロボット (RPA) による一部業務の自動化 等)

【第2段階】 デジタライゼーション

業務全体をデジタル中心に変えること。

(例 決裁業務を効率化するために、ワークフローツールを用いてスピード経営を実現 等)

【第3段階】 DX

デジタル技術の活用によってビジネス変革や新たなサービスを生むこと。

<input type="checkbox"/> ①	【第1段階】 デジタイゼーション	➔	問3-2へ
<input type="checkbox"/> ②	【第2段階】 デジタライゼーション	➔	問3-2へ
<input type="checkbox"/> ③	【第3段階】 DX	➔	問3-2へ
<input type="checkbox"/> ④	まだ取り組めていない	➔	問4へ

問3-2：問3-1で「デジタイゼーション」、「デジタライゼーション」、「DX」と回答した方にお聞きします。

次のような取組を行っていますか。また、成果が出ていますか。1～5の項目について、最も近い選択肢の一つ☑を付けてください。

	①取組んでおり成果が出ている	②取組んではいるが成果はこれから	③取組を検討している	④取組の予定はない
1. 業務の効率化による生産性の向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 既存製品・サービスの価値の向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 新規製品・サービスの創出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 現在のビジネスモデルの抜本的な変革	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 企業文化や組織風土の抜本的な変革	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問3-3：問3-1で「デジタイゼーション」、「デジタライゼーション」、「DX」と回答した方にお聞きします。

貴社ではDXを推進するために、デジタル投資をどの程度の規模で実施していますか。次の欄に記載してください。(単位：万円)

※デジタル投資とは、ハードウェア投資とソフトウェア投資のことを指します。イニシャルコスト、ランニングコスト両方を含みます。

( _____ ) 万円
--------------

問4：貴社で取り組みを行う上での課題（取り組めていない場合はその理由）として、次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべてを付けてください。（複数選択可）

- ① デジタル技術の活用に関する目標が明確でない
- ② 自社のビジネスに合ったデジタル技術を見つけられない
- ③ 自社の組織風土・企業文化に馴染まない
- ④ デジタル技術の活用に必要な人材の確保が出来ていない
- ⑤ 情報システムの構築・改修の費用負担が大きい
- ⑥ 社外の連携先が見つからない
- ⑦ デジタル技術を活用しても、成果・収益が見込めない
- ⑧ 対応する時間が確保できない
- ⑨ 既存システムがデータの利活用に対応できない
- ⑩ 対応に際して公的な相談窓口が分からない
- ⑪ その他（自由記載）

問5：貴社においてデジタル技術の活用を検討・実施する場合に、どの段階で課題が発生することが想定されますか。次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべてを付けてください。（複数選択可）

〔デジタル技術を活用した事業の検討・実施の流れ〕

① 事前検討 ⇒ ② 社内説明 ⇒ ③ 事業計画作成 ⇒ ④ 予算確保 ⇒ ⑤ 事業実施

- ① 事前検討（導入方法がわからない、導入する利点を感じられない、効果が不透明等）
- ② 社内説明（幹部層・実際にデジタル技術を活用する従業員の理解が得られない等）
- ③ 事業計画作成（目標、課題、取組内容設定が困難である等）
- ④ 予算確保（予算が膨大になる等）
- ⑤ 事業実施結果（技術的な問題が生じた、有効性があまり感じられない等）
- ⑥ デジタル技術を活用していく上で、課題が発生したことがない

### Ⅲ デジタル人材の確保について

問6-1：貴社ではデジタル技術の活用に必要な人材を必要としていますか。次の選択肢のうち、最も近い選択肢に一つを付けてください。

- ① 必要としている → 問6-2へ
- ② 必要としていない → 問7へ

問6-2：問6-1で「必要としている」と回答した方にお聞きします。

貴社でデジタル技術の活用に必要な人材を確保する上での課題について、次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべてを付けてください。（複数選択可）

- ① デジタル技術の活用に必要な人材の要件（役割、能力、心構え等）がわからない
- ② デジタル技術の活用に必要な人材の条件（待遇等）が合わない
- ③ デジタル技術の活用に必要な人材の候補者を探すことができない
- ④ デジタル技術の活用に必要な人材の候補者が地域にいない

問6-3：問6-1で「必要としている」と回答した方にお聞きします。

貴社でデジタル技術を活用するためには、どのような人材が必要だと考えますか。また、その人材は貴社で確保できていますか。1～7の項目について、最も近い選択肢に☑を付けてください。

	①必要であり確保が できている	②必要ではあるが確 保はこれから	③確保の予定はない
1. デジタル技術を活用した事業の実現を 主導するリーダー格の人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. デジタル技術を活用した事業の企画・ 立案・推進等を担う人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. システムの設計から実装ができる人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 事業・業務に精通したデータ解析・分 析ができる人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 機械学習、ブロックチェーンなどの先 進的なデジタル技術を担う人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. システムのユーザー向けデザインを担 当する人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. システムの実装やインフラ構築、保守・ 運用、セキュリティ等を担う人材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問6-4：問6-1で「必要としている」と回答した方にお聞きします。

貴社ではデジタル技術の活用に必要な人材の確保方法は、どのように行っていますか。次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべて☑を付けてください。（複数選択可）

<input type="checkbox"/> ①外部人材を登用している（広島県内） <input type="checkbox"/> ②外部人材を登用している（広島県外） <input type="checkbox"/> ③社内での育成による内製化（研修、リスクリング教育等の実施） <input type="checkbox"/> ④確保できていない
---

#### IV データの利活用について

DXの推進に当たっては、データの利活用も重要とされています。そこで、貴社におけるデータの利活用について以下、ご回答をお願いします。

※ここでのいうデータとは、顧客データ、商品データ、社員データ等を指します。

※データの利活用とは、データ分析に加え、コンピュータが自動的にデータを収集し、判定したりアラートを出したりするものも含まれます。

問7：データの活用状況について伺います。貴社では、データをどのような領域に活用していますか。次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべてを付けてください。(複数選択可)

- ①意思決定の向上（迅速化、正当化）
- ②業務効率の向上
- ③製品・サービスの企画、開発
- ④マーケティング力の向上
- ⑤生産プロセスの高度化
- ⑥人材の適材適所化の進展
- ⑦物流・在庫管理の向上
- ⑧顧客満足度の向上
- ⑨その他（基礎研究、リスク管理等）
- ⑩データを活用できていない

問8：貴社では、今後データをどのような領域で活用したいと考えていますか。

次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべてを付けてください。(複数選択可)

- ①意思決定の向上（迅速化、正当化）
- ②業務効率の向上
- ③製品・サービスの企画、開発
- ④マーケティング力の向上
- ⑤生産プロセスの高度化
- ⑥人材の適材適所化の進展
- ⑦物流・在庫管理の向上
- ⑧顧客満足度の向上
- ⑨その他（基礎研究、リスク管理等）
- ⑩具体的な方向性は決めていない
- ⑪今後もデータを活用する予定はない

問9：社外データの利用ニーズについてお聞きします。社外データについて、どのような分野のデータを利用したいですか。次の選択肢のうち、当てはまる選択肢にすべてを付けてください。(複数選択可)

- ①地理情報（衛星写真、航空写真 等）
- ②資源情報（地球物理 等）
- ③気象・環境情報（海洋情報、気象情報、地震情報、大気汚染情報 等）
- ④災害・防災情報（避難場所、火災発生危険度、地震発生危険度 等）
- ⑤社会情報（人口、意識調査、労働 等）
- ⑥交通情報（渋滞情報、公共交通情報、バス停 等）
- ⑦インフラ情報（道路、上下水道、ごみ分別・回収・処分 等）
- ⑧経済・ビジネス情報（経済統計 等）
- ⑨観光・レジャー情報（観光統計、観光施設 等）
- ⑩農林・水産・林業情報（農地利用、漁獲量、木々の伐採・育成 等）
- ⑪科学・研究情報（大学研究、学術論文 等）
- ⑫政治情報（政府官報、白書、補助金・融資・税制情報 等）
- ⑬文化情報（美術、図書館、文化財 等）
- ⑭健康・医療・福祉情報（医療健診情報、医療機関、子育て施設 等）
- ⑮公共施設・土地計画（駐輪場、駐車場、公園、都市計画 等）
- ⑯許認可・届出（業務許可、工事情報、医薬品等情報、特許・商標等知財情報 等）
- ⑰犯罪・防犯・事故情報（犯罪発生情報、事故発生情報 等）
- ⑱教育情報（生徒数、教職員数、進路情報、学力推移 等）
- ⑲その他（AED 設置場所、郵便情報 等）

以上でアンケート調査は終了です。

ご協力いただき、ありがとうございました。